提言 **一石二鳥ごみ拾い甲子園**

ねらい **・外国人市民のボランティア活動参加への推進**

・日本人市民と外国人市民の交流を推進

・世帯間の交流の機会づくり

・知立市の環境整備

SDGs におけるゴールとの関連

11、住み続けられる町づくりを

知立市の現状

・外国人市民の町内会活動や地域活動への参加について

2021 年の「参加したことはないが、参加したい」という人の割合は、47.8％で最も高いことが分かります。

(知立市多文化共生プラン　2022-2026　令和 3 年 6 月から 7 月に外国人市民に対しての市民意識調査の結果より)

→外国人市民が地域活動への参加を始めるきっかけづくりが必要です。

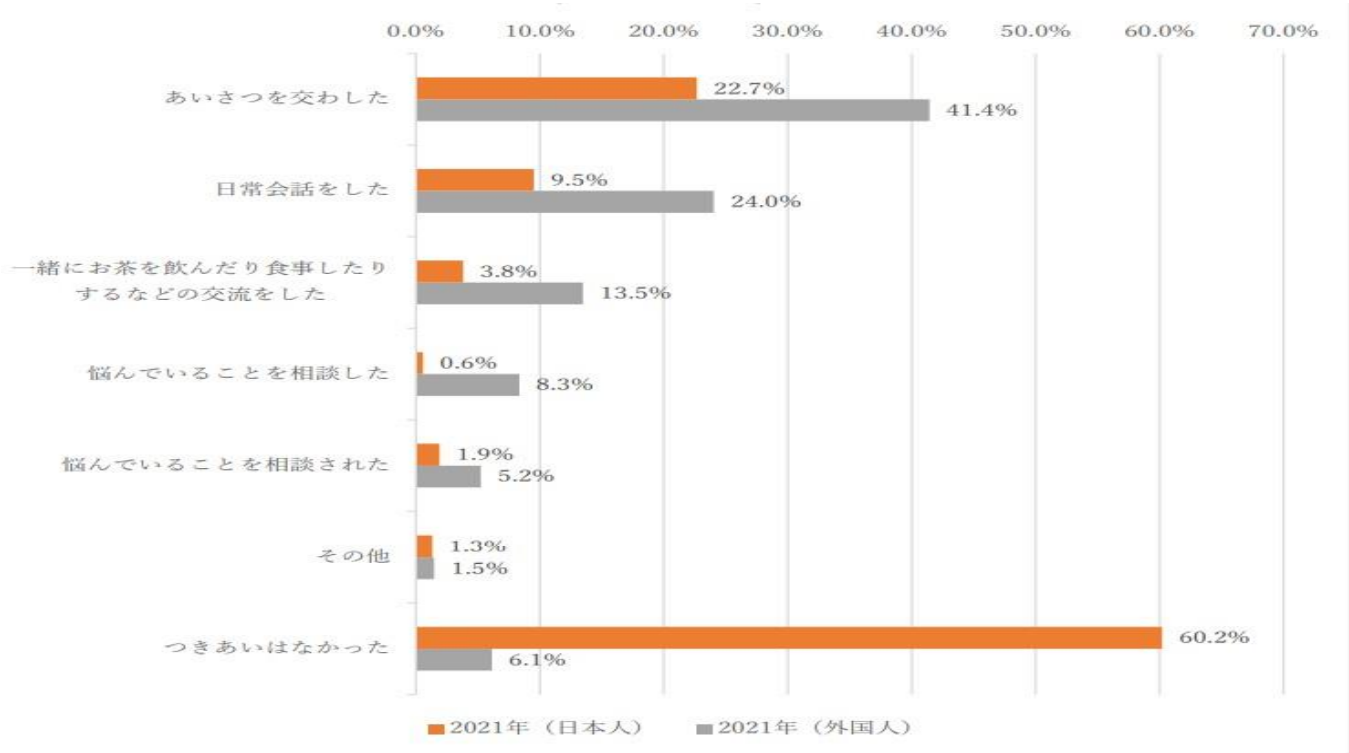
・日本人市民と外国人市民との交流の現状

直近 3 年間で地域の外国人市民・日本人市民とのつきあいがあったかどうかの調査で、

「つきあいはなかった」と答えた日本人市民の割合は 60.7％で高いです。

(多文化共生プラン 2022-2026　令和 3 年 6 月から 7 月に、外国人市民及び日本人市民に対しての市民意識調査の結果より)

→日本人市民と外国人市民が交流できる機会が必要です。

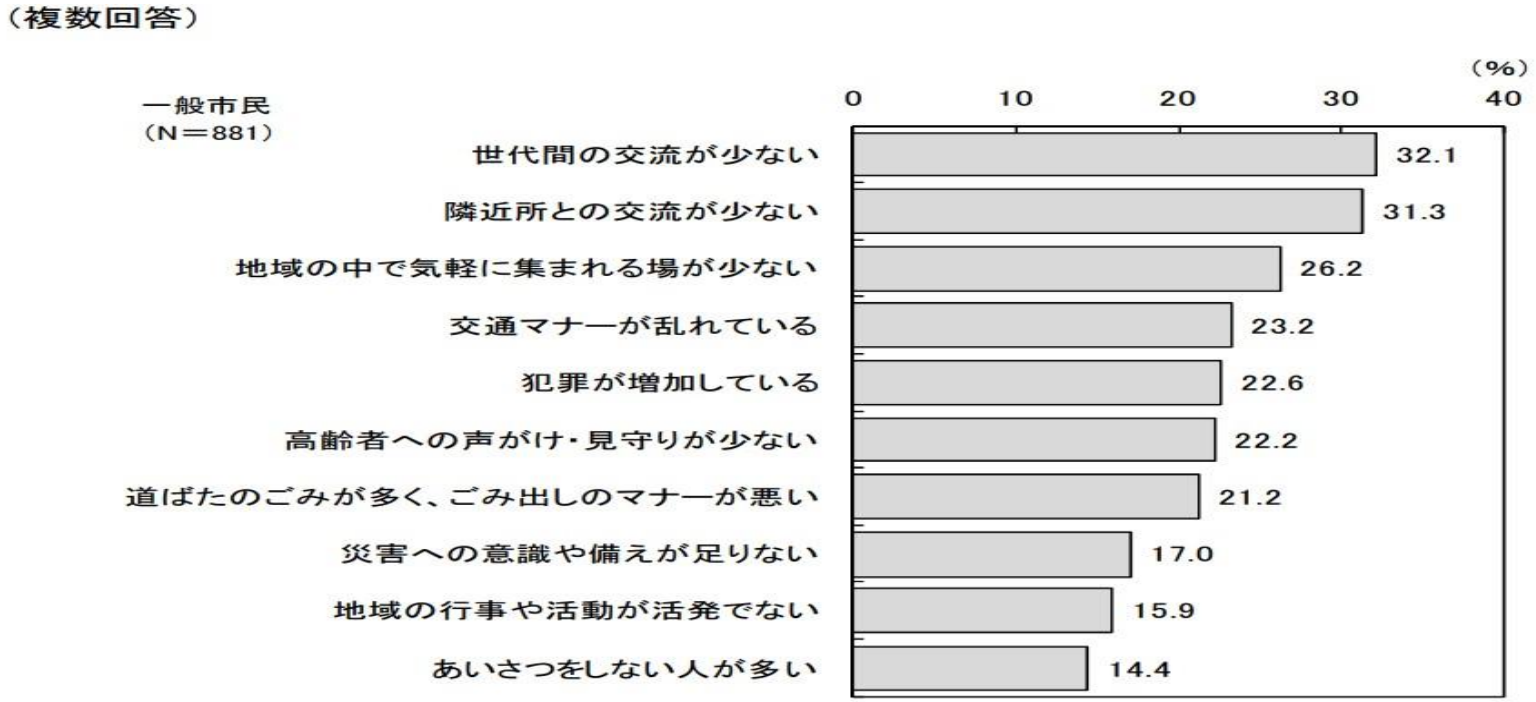


・世帯間の交流の現状

地域の福祉課題についてでの調査で、「世帯間の交流が少ない」、「隣近所との交流が少ない」と答えた人の割合が高いということが分かります。

(第 2 章　知立市の現状と課題　市民意識調査でみる知立市　地域の福祉課題について(一般市民)　のデータより)

→地域の人々と交流できる機会が必要です。

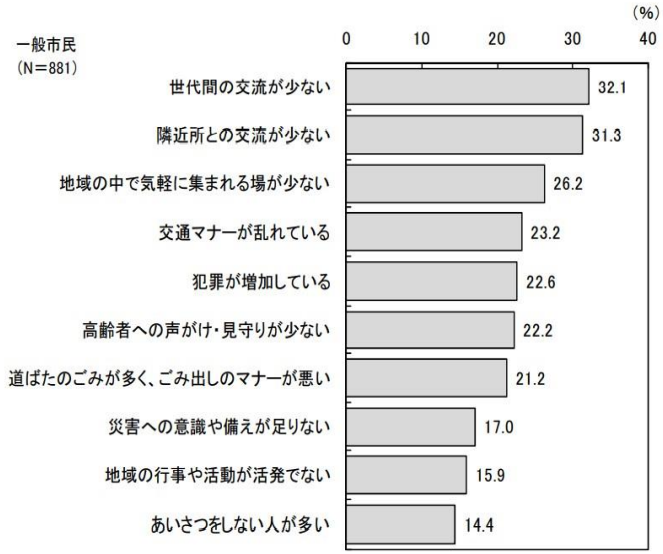


・知立市の環境整備

西中町出身でよく祖父母の家に行く母にインタビューしたところ、次のような現状が分かってきました。

・祖父母の家の近くには、燃えるごみ置き場があります。カラスがゴミ袋を荒らすのを防ぐネットがあるそうです。しかし、そのネットはボロボロで効果はなく、ごみが道端に散乱していることがあるというのが現状です。

（複数回答）



地域の福祉課題についてでの調査でも、「道ばたのごみが多く、ごみ出しのマナーが悪い」と答えた人もいます。　(第 2 章　知立市の現状と課題　市民意識調査でみる知立市　地域の福祉課題について(一般市民)　のデータより)

→市内の道端の環境整備が必要です。

これらの現状・課題を解決するための方法

・「7 万人クリーンサンデー」を新しくした、ゲーム感覚で楽しめるごみ拾いイベントを開催する。

●このイベントの宣伝方法

・知立市の幼児園、保育園、小学校、中学校、高校の、園児、児童、生徒一人ひとりに宣伝のプリントを配布する。

・SNS を使って宣伝する。

知立市公式ホームページで宣伝。外国人市民のために外国人市民の母国語を使った説明も掲載する。

知立市公式 LINE を使って市民に知らせる。

●まず、知立市が毎年行っている「7 万人クリーンサンデー」の紹介

「知立市環境美化推進条例」に基づいて、毎年市民行動の日として実施されています。市民が清掃活動を行います。

しかし、課題があります。今年の 6 月 5 日に実施された「7 万人クリーンサンデー」の参加者数は、4249 人です。この人数は知立市の人口に対して少ないと考えられます。そこで、参加者数を増やすために、「一石二鳥知立市ごみ拾い甲子園」を提案します。

知立市の人口と世帯数（令和4年6月1日現在）

	総数	男	女	世帯数
総数	72,211	38,157	34,054	33,035
日本人	66,920	35,434	31,486	30,336
外国人	5,291	2,723	2,568	2,699

●「一石二鳥知立市ごみ拾い甲子園」の具体策

・環境への負荷に応じてごみにポイントを振り分ける。

・44 町または字対抗で、ポイントの得点の高さとごみの量を競い合う。

・市民は地域の人と協力しながら活動する。

・「ポイント部門」→一番ポイントの得点が高かった地域を優勝とし、表彰する。

・「ごみの量部門」→一番ごみの量が多かった地域を優勝とし、表彰する。

・各町、または字にある公共施設をごみの回収所とする。

●知立市の町名、字名一覧　(知立市公式ホームページより)

逢妻町 あいづまちょう

本町 ほんまち

東長篠 ひがしながしの

池端 いけはた

弘法 こうぼう

弘栄 こうえい

長田 ながた

中山町 なかやままち

西 にし

西中町 にしなかちょう

南新地 みなみしんち

栄 さかえ

広見 ひろみ

堀切 ほりきり

東上重原 ひがしかみしげはら

上重原町 かみしげはらちょう

弘法町 こうぼうちょう

長篠町 ながしのちょう

中町 なかまち

南陽 なんよう

西町 にしまち

西丘町 にしおかちょう

来迎寺町 らいこうじちょう

桜木町 さくらぎちょう

新林町 しんばやしちょう

新池 しんいけ

昭和 しょうわ

宝町 たからまち

鳥居 とりい

牛田 うしだ

山町 やままち

谷田町 やたちょう

谷田町西 やたちょうにし

八橋町 やつはしちょう

新地町 しんちちょう

新富 しんとみ

宝 たから

東栄 とうえい

内幸町 うちさいわいちょう

牛田町 うしたちょう

山屋敷町 やまやしきちょう

谷田町本林 やたちょうほんばやし

八ツ田町 やつだちょう

上重原 かみしげはら

●31の町内会一覧

長篠町	
山町	
山屋敷町	
中山町	
中町	
新地町	
本町	
宝町	
西町	
逢妻町	
西丘町	
上重原町	
弘法町	
西中町	
新林町	
谷田町	

八ツ田町	
牛田町	
南陽区	
八橋町	
来迎寺町	
昭和1丁目	
昭和2丁目	
昭和3丁目	
昭和3丁目1	
昭和4丁目	
昭和5丁目	
昭和6丁目	
昭和7丁目	
昭和8丁目	
昭和9丁目	

●ごみの得点

・リターナブル瓶(茶色の瓶)　・・・30 点

・ワンウェイ瓶　・・・40 点

・たばこの吸い殻　・・・20 点

・紙類　・・・10 点

●この政策を実施することで予想される効果既に国内最大級のごみ拾いイベント「大学対校！ゴミ拾い甲子園」というのを実施している団体があります。

これは、NPO 法人　荒川クリーンエイドさんが協力している部活が、もっと多くの若者がボランティア活動に参加することを目指して企画されました。その結果、通算 72 大学・2500 名以上の大学生を集めることに成功しました。大人気なゴミ拾いイベントの様子

は、まさに「甲子園」のようだそうです。●「大学対校！ごみ拾い甲子園」を知立市版にアレンジした「一石二鳥知立市ごみ拾い甲子園」はこのような効果が期待できると考えられます。

・道端に落ちているごみを拾って知立市の環境整備ができ、人々が交流できる機会にもなれて一石二鳥。

・「7 万人クリーンサンデー」には無かった新しく楽しめるような仕組みがあるから参加者数が増える。

・ゲーム感覚で楽しく活動できるから、外国人市民が「地域活動にこれからも参加しよう」と思うきっかけになる。

・日本人市民と外国人市民がつきあいを始めるきっかけになる。

・この活動で地域の人々と協力したり会話をしたりすることで、世帯間の交流ができる機会になる。

知立市を
ごみ拾いの聖地に
しましょう。